



平山小だより

情報の真意を考える

校長 雨田 まゆみ

小学校では、一人一台端末（タブレット）が配布され、低学年であってもメディアリテラシーが求められるようになりました。

メディアリテラシーとは

「メディア」・・・新聞・テレビ・インターネットなどの情報媒体のこと
「リテラシー」・・・「読む能力・書く能力」を生かす・活用すること

メディアリテラシーは、以前から重要視されていましたが、近年、子供たちの活躍する次代に向けた必要性から言われています。その理由は、次の3点です。

- 情報を曲解せず、真意を読み解けるようになるため
- 情報を鵜呑みにせず、精査・検討できるようにするため
- 情報の扱いを誤り、トラブルに巻き込まれないようにするため

では、メディアリテラシーを高めるためにはどうすればよいのでしょうか。

- 1 情報の趣旨・発信元を確認する
- 2 「事実」と「意見（私見）」を分ける
- 3 情報の発信者の立場になって考える（情報を丁寧に咀嚼する）
 - ・ 何を伝えたかったのか（意図は何か）
 - ・ 発信者の先入観や思い込みはないのか
 - ・ 発信者の意見・意図は何か
- 4 情報を比較する
 - ・ バイアスにとらわれないためにも、情報の本質を抽出する
- 5 逆（他）の主張・考え方も確認する
- 6 情報を扱うマナーを知る
 - ・ 肖像権，著作権，プライバシー保護に関する配慮など

情報



■ 子供たちは、国語でも学んでいますが・・・

何が「事実」で何が「意見」なのか、判断する学習が必要です。さらに、「揺るがない事実」「主観が入り混じった事実」「根拠のある意見」「憶測」・・・このように具体的に分けて考えられる学習を行うことで情報を読み取れるようになります。

つまり、学校や家庭は、子供自身が情報に対して考える学習（練習）をする機会を意識しておかなければなりません。情報に惑わされることなく、今こそ本質を見抜く力が問われるのかもしれない。

祝

学校創立150周年 地域とともに150年

祝

西之町の踊り「ヤートセー」 [郷土の文化を学ぶ]



本校では、地域と一体となった文化の継承に取り組み、学習の成果を地区合同運動会で披露しています。今年度から3年間は、「西之町の踊り『ヤートセー』」について学びます。6月28日(金)は、踊りのイメージや練習の見通しを持つためにオリエンテーションを実施し、意欲や関心を高めました。西之町の皆様、御指導よろしくお祈いします。

衣装をお貸しください

学校やPTAから地域の皆様に「ヤートセー」の衣装の相談やお願いをしますので、よろしくお祈いします。

7月の主な行事

- 1日(月) 海開き
- 3日(水) 授業参観(水泳学習) 学級PTA
- 9日(火) 平山地区校外生活指導連絡会
- 13日(土) 土曜授業日
着衣泳(講師:海上保安庁)
- 19日(金) 終業式 集団下校
- 20日(土) 青少年育成の日
PTAいかだ下り
- 21日(日) 家庭の日
PTA ラジオ体操&クリーンアップ作戦
- 23日(火) 町水泳記録会(5~6年)
- 28日(日) 青少年ふるさと美化活動



8月の主な行事

- 11日(日) 山の日
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火)~15日(木) 学校閉庁日
- 17日(土) 青少年育成の日
- 18日(日) 家庭の日
- 21日(水) 出校日
PTA理事会
- 23日(金) 平山小宇宙留学実行委員会
- ※ 地区合同運動会打合せ
(7・8月中の開催を調整中)



生活目標 落ち着いた学校生活を送ろう

給食目標 夏の食事の仕方を考えよう(夏バテ予防)

保健目標 夏を健康に過ごそう

人権標語 「ありがとう」みんなの笑顔に花が咲く(〇〇ファミリー)